

JIS

熱電対用補償導線

JIS C 1610 : 2012

(JEMIMA/JSA)

平成 24 年 6 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 計測計量技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	田 中 充	独立行政法人産業技術総合研究所
(委員)	猪 澤 正 昭	社団法人日本計量機器工業連合会 (大和製衡株式会社)
	大 木 裕 史	日本光学工業協会 (株式会社ニコン)
	大 谷 聖 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	渋谷 眞 人	東京工芸大学
	梶 尾 茂 樹	社団法人日本工作機械工業会 (大阪機工株式会社)
	瀧 田 誠 治	社団法人日本電気計測器工業会
	中 本 文 男	一般財団法人日本品質保証機構
	長 坂 雄 一	環境省
	古 谷 涼 秋	東京電機大学
	渡 邊 英 孝	日本精密測定機器工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 49.9.1 改正：平成 24.6.20

官 報 公 示：平成 24.6.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本電気計測器工業会

(〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-15-12 計測会館 TEL 03-3662-8181)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：計測計量技術専門委員会 (委員長 田中 充)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類及び記号	2
5 許容差	4
6 使用区分及び記号	4
7 特性	5
7.1 熱起電力特性	5
7.2 電気抵抗	5
7.3 絶縁抵抗	5
7.4 耐電圧	5
7.5 静電容量（キャパシタンス）及びインダクタンス	5
8 外観及び構造	6
8.1 外観	6
8.2 構造	6
8.3 寸法	6
8.4 心線の被覆及び表面被覆	7
8.5 遮蔽の種類及び記号	7
8.6 種類及び極性の色別	7
9 試験	8
9.1 試験状態	8
9.2 試験方法	8
10 検査	9
11 製品の呼び方	9
12 表示	10
12.1 製品の表示	10
12.2 包装の表示	10
附属書 JA（参考）補償導線の種類の記号及び表面被覆の色別の変遷	11
附属書 JB（参考）JIS と対応国際規格との対比表	12
解 説	18

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本電気計測器工業会（JEMIMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS C 1610:1995** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

熱電対用補償導線

Extension and compensating cables for thermocouples

序文

この規格は、2007年に第2版として発行された IEC 60584-3 を取り入れ、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧にその説明を付けて、**附属書 JB** に示す。また、**附属書 JA** は対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、**JIS C 1602** 及び **JIS C 1605** に規定する熱電対及びシース熱電対（以下、熱電対という。）と組み合わせて使用する補償導線について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60584-3:2007, Thermocouples—Part 3: Extension and compensating cables—Tolerances and identification system (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 1202 回路計

JIS C 1302 絶縁抵抗計

JIS C 1602 熱電対

注記 対応国際規格：IEC 60584-1:1995, Thermocouples—Part 1: Reference tables (MOD)

JIS C 1605 シース熱電対

JIS C 2525 金属抵抗材料の導体抵抗及び体積抵抗率試験方法

JIS C 3005 ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法

JIS C 3102 電気用軟銅線

JIS C 3152 すずめっき軟銅線

JIS Z 8102 物体色の色名

JIS Z 8103 計測用語

JIS Z 8703 試験場所の標準状態